



りんどう通信

2015年
10月

発行：暮らしのサポートセンター・久住「りんどう」



♪りんどう3周年イベントを開催します♪

くらサポ「りんどう」がオープンし、9月で3年になりました。近況を報告しますと共に、3周年イベントを下記日時にて開催致します。

1) 『りんどう教室・広場』は、いつまでも自宅で自立できる心・身の健康維持や介護予防を目的に、週2日実施しています。木曜日はまだ空きがありますので、参加お待ちしております。

第2・4木曜日の午後1時から『よりそいカフェ』を開催中です。会員でない方も大歓迎で、参加費は100円“飲み物とおやつ付き”です。認知症予防や介護に関する相談・雑談等2時間楽しく過ごします。

2) ちょっと困りの『生活支援』は好評です。夏季は天候に左右される屋外作業の依頼が多く、その上活動会員の高齢化で日程調整が難しく、利用会員さんにはご迷惑をお掛けしました。

3) 『寄り合い場』は、お茶を飲んだりおしゃべりしたり、いつでも誰でも気軽に立ち寄ることができる「町のお茶の間」です。いつでも遊びに来てください。

お仕事を持っている現役の方はもちろん、元気な高齢者が、隣保班や自治会・地区の補完互助出来るシステムを目指しています。老若男女を問わず私たちの活動に賛同していただく方を大募集しています。

【3周年祭】日時：10月21日（水）10：00～13：00 場所：久住公民館機能回復訓練室

出演予定：都野保育所園児の太鼓、稲葉よろうち座、久謡会、内藤さんによるマジック

☆昼食の都合がありますので、会員以外で参加の方は連絡を頂けるようお願いいたします。



NHK 厚生文化事業団より助成決定

この度りんどうでは、NHK 厚生文化事業団地域福祉を支援する「わかば基金」に申請し、全国 264 グループ中 13 グループの支援先として、みごと選ばれました。それを利用して、生活支援などで利用できる農機具を購入しました。（管理機、刈払機、ヘッジトリマー）今後の活動でぜひ生かして行きたいと思っております。



くらサポ・竹田北部「双城」が設立されました



城原・宮城の2地区の暮らしのサポートセンターとして7月14日に設立されました。



入山公廟を訪ねて

9月10日(木)に地域おこし協力隊の平田さんの案内で、大船山の中腹にある入山公廟登山に行ってきました。パーククラブからバスに乗って約20分で登山口に到着。

登山バスの運行に合わせて新しく作られた森の中の道を歩きます。思ったより上りが続きましたが、一步一步確かめながら歩きました。



40分ほどで第一展望所に到着。記念にパチリ。
まだピースをする余裕があります♪



第一展望所から約20分で第二展望所に到着。ここからの眺めは本当に素晴らしかったです。



高台で風を感じながらしばしの休憩をとりました。足下にはボケの花が、道沿いにはマツムシソウやイヨフウロ、ワレモコウなどの花が咲いていました。



登山口出発から1時間30分、ついに入山公廟に着きました！
たくさん歩いて、外で食べるご飯はとてもおいしかったです。心配した天気は時間が経つにつれ良くなり、楽しい思い出になりました。



〒878-0201

久住町大字久住5975-10

☎76-0770 代表:小野朝男

